

カトリック大阪教区・部落差別と人権を考える「信徒の会」

6月の学習会は読書会です。どなたでもどうぞお越し下さい。

2018年 **6月16日(土)**

14:00~17:00

大阪梅田教会／サクラファミリア・4階会議室

内田龍史編著のこの本は、30代後半～40代前半の若者たちがどのように部落差別に出会い、ショックをうけつつも、どのようにそれを乗り越えて来て、今を生活しているかが17名へのインタビューで描き出されています。部落を知らずに部落の人と付き合っただけでショックに会った若者もいれば、どっぷり部落にはまり込んで育っても、なかなか部落問題に向き合えなかった若者もいます。暴力だけが真実の対話を引き出す、と確信して暴れて来た若者が解放運動にであってビックリして目覚めたというケースもあります。

さまざまな若者の姿を見ながら、カトリック教会の中での解放の働きを語り合いたいと思います。7月6日の公開講演会の語り手の上川多実さんもこの本の中に登場します。

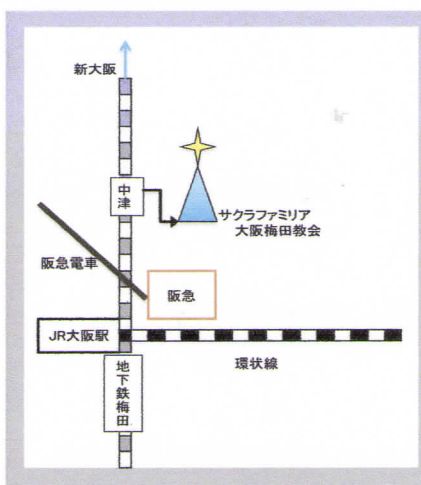
直接的な差別を受けた経験のない若い世代との対話も模索したいとおもいます。ふるってご参加下さい。

この本はサクラファミリアのサンパウロ書店、ネットショップのamazonでも購入できますが、下記にご連絡くださればすぐお送りします。(本代は2,160円です。)

信徒の会連絡先

06(6939)9771 (藤原)

090(6321)9515 (太田)



◎サクラファミリア(大阪梅田教会)
大阪市北区豊崎3丁目12の8
地下鉄御堂筋線「中津駅」より200メートル
☎06(6225)8871

☆公開講演会「日常の中の部落差別～差別をなくすのに必要なことって?」

講師：上川多実さん 7月6日(金) PM18:30~20:00 大阪梅田教会/サクラファミリア4階